Here is a child's room in someone's house.

In this room, there were a lot of that child's toys: fluffy stuffed toys, wooden dolls, as well as a jack-in-the-box.

When people were awake during the day, the toys there stayed still, but when it was late at night, after people went to sleep, each toy started to move around and enjoyed talking and singing together.

"Hi, Marie!"

"Hi, Laurent. How are you doing?"

The one greeted the shepherdess was a toy boy dressed in a chimney sweep outfit.

The chimney sweep *Laurent* and the shepherdess *Marie* were in love with each other.



Now, there was a man watching Laurent and Marie having a pleasant chat from afar. The man was a wooden statue carved on a cabinet and the other toys in the room called him *General Goat*.

"Damn Laurent, how dare you talk to Marie.
You're nothing but a dirty chimney sweep."

Actually, General Goat also loved Marie.

Marie had one more close friend. It was an old man bobble head toy, whose neck was made of spring, and everyone called him *Grampa*. Marie often talked with him about many things, asking for advice.

That day too, Marie visited Grampa.



ここは、とある いえの こどもべやです。 この へやには、こどもの おもちゃが たくさん ありました。ふかふかの ぬいぐるみや、 きの にんぎょう、ピエロがとびだす びっくりばこなど。

おもちゃたちは、ひるま にんげんたちが おきているうちは、 みんな じっとしていましたが、よるに なり、 にんげんたちが ねむりにつくと、それぞれ うごきだし、 おしゃべりをしたり、うたを うたったりと、 たのしく すごしていました。

「やあ マリー、こんにちは!」 「こんにちは、ロラン。ごきげんいかが?」

ひつじかいの おんなのこの にんぎょうに あいさつを したのは、えんとつそうじの かっこうを した、おとこのこの にんぎょうでした。 えんとつそうじの『ロラン』と、ひつじかいの『マリー』は、おたがいに こいをしていました。



さて、この ロランと マリーが たのしそうに はなしている すがたを、とおくから みつめている おとこが いました。かれは、このへやの おもちゃたち から『ヤギしょうぐん』と よばれている、 とだなに ほられた きの ちょうこくでした。

「ロランめ、きたならしい えんとつそうじの くせに、 マリーと なれなれしく しおって・・」

じつは ヤギしょうぐんも、 マリーのことが すきだったのです。

マリーには、もうひとり、 なかのいい にんぎょうが いました。 みんなから『グランパ』と よばれている、くびの ぶぶんが バネになっている、くびふりにんぎょうの おじいさんでした。 マリーは グランパに、いろいろなことを そうだんしていました。

そのひも マリーは、グランパのもとへ いきました。

